

学習展開例（第4学年 音楽）

※狭い空間や密閉状態での歌唱指導や身体の接触を伴う活動は、感染症対策を講じてもお感染の可能性が高いため、当分の間行わない。

○年間を通じて、休憩時間等で教科書の音楽を流して親しませ、家庭で歌を歌ったり楽器の練習をしたりできるようにする。

担当
(小島)

教科書の 順番	学期	題材名	内容	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	1	音楽で心の輪を広げよう	歌唱	歌詞の表す様子を思いうかべ、思いをこめて歌いましょう。	11	<ul style="list-style-type: none"> ・学習する歌を、様子を思いうかべながら聴く。 ・曲の感じと音の高さやリズムなどの関係を考える。 ・長調の音階や関連する音符などを知る。 ・歌と楽器を合わせて演奏し、重なり合う響きを感じる。 ・家で考えた旋律を曲に合わせて演奏して、音の重なりを面白さを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜を読んで、歌詞や階名で歌う。 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーで「いいことありそう」「歌のじじ」の練習をする。 ・音を選んで、重ねる旋律をつくる。 	
2	1	歌声のひびきを感じ取ろう	歌唱 器楽 音楽づくり	歌詞の表す様子を思いうかべ、音の高さに気をつけながら、歌ったりひいたりしましょう。 2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りながらまきまきましょう。				
3	1	いろいろなリズムを感じ取ろう	歌唱 器楽 音楽づくり 鑑賞	6拍子を感じながら歌いましょう。 拍にのって、手拍子や歌と打楽器を合わせてえんそうしましょう。 くり返しや変化を使って、リズムアンサンプルをつくりましょう。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムを感じながら曲を聴いたり歌ったりする。 ・リズムや重なりを工夫して言葉のリズムアンサンプルを作る。 ・リズムの面白さを感じ取りながら、歌ったり演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音符の長さを確かめながら、リズムの読み方や手拍子などの練習をする。 	
5	1	せんりつのとくちょうを感じ取ろう	歌唱 器楽 鑑賞	せんりつのとくちょうを生かして歌ったり演奏したりしましょう。 せんりつのとくちょうを感じ取りながら聴きましょう。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・「動物の謝肉祭」を比べながら聴き、旋律の特徴に気づく。 ・旋律の特徴に気をつけながら単元の曲を聴いたり歌ったりする。 ・リコーダーのタンギングや息の使い方を学習する。 ・旋律の特徴を感じながら曲を演奏したり歌ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の長さや声の出し方に気をつけながら、学習した歌を歌う。 ・タンギングと息の強さに気をつけながら、陽気な船長のリコーダー練習をする。 	
6	2	せんりつと重なりを感じ取ろう	歌唱 器楽 鑑賞	せんりつと重なり合うおもしろさや美しさを感じ取り、歌ったり演奏したりしましょう。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ファランドールを特徴的な2つの旋律に気を付けて聴く。 ・色々な音の重なり方の面白さを感じながら歌ったり演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い音に気を付けて、リコーダーの練習をする。 	
4	1	ちいきにつたわる音楽に親しもう	鑑賞	ちいきにつたわる民謡を聴いたり歌ったりしましょう。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・調べた地域の音楽について発表しあい、特徴を感じ取る。 ・日本の楽器について知り、演奏する。 ・5つの音とリズムを使って旋律をつくる。 ・つくった旋律を友達と繋げて演奏したり、友達の演奏を聴いたりして、曲の感じを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に伝わる音楽について、生活経験を思い起こしたり、尋ねたり調べたりする。 	
8	2	日本の音楽でつながろう	音楽づくり 鑑賞	日本の楽器に親しみましょう。 5つの音で、せんりつをつくりましょう。				
7	2	いろいろな音のひびきを感じ取ろう	器楽 音楽づくり 鑑賞	音のとくちょうを生かして音楽をつくりましょう。 ゆたかなひびきを味わいながらえんそうしましょう。 フルートとクラリネットのひびきに親しみましょう。	14	<ul style="list-style-type: none"> ・「メヌエット」「クラリネットポルカ」を楽器の音の特徴を感じながら聴く。 ・「ペールギュント」から2つの曲を聴き、音楽が表している場面の様子を、速さ・強さ・音色などと関連付けて聴いたり話し合ったりする。 ・音の特徴や組み合わせを考えて音楽をつくる。 ・「茶色の小瓶」「ジッパディードゥーダー」から選んで演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「茶色の小瓶」「ジッパディードゥーダー」から選んで練習する。 	
9	2	曲の気分を感じ取ろう	歌唱 器楽 鑑賞	・曲の気分を感じ取って歌ったり合奏したりしましょう。 音楽が表している様子を思いうかべながらまきまきましょう。				
		歌いごう 日本の歌			3	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で必要に応じて選んで歌ったり聴いたり演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きな曲を歌ったり、演奏したりする。 	
		みんなで楽しく						
					60			

・「想定時数」は、学校ですること（授業）の時数とする。